

令和7年度 甲賀市防災会議の結果について

日 時：令和8年3月23日（月）

9時00分～11時18分

場 所：甲賀市役所3階 会議室301

1. 出席者数

委員数 47名（会長を除く）

出席者 44名

欠席者 3名

2. 傍聴者数

傍聴者なし、報道機関なし

3. 議事の進行

甲賀市長 岩永 裕貴

※議事の進行は、甲賀市防災会議条例第3条3項の規定により会長が行う。

4. 協議事項

(1) 甲賀市地域防災計画にかかる修正【危機管理課】

① 滋賀県地域防災計画に準じた修正

新旧対照表1

② 関係機関へ意見照会を行った結果

新旧対照表2

③ 最新の取り組み等を踏まえた修正

・指定避難所および指定福祉避難所の指定について

資料1

○新たに「甲南図書交流館」、「甲賀図書情報館」、「あいこうか市民ホール」を指定避難所として、社会福祉法人瑠璃光会の「サンライズ野上野」、「かがやき」を指定福祉避難所として指定

《意見・質疑応答》

意見・質疑応答なし

会長) ご意見ご質問がないため、異議なしと認め原案通り承認

(2) 防災気象情報の改善に伴う運用について

① 防災気象情報の改善について【彦根地方气象台】

資料2

○防災気象情報の情報体系および名称の変更等

《意見・質疑応答》

会長) 大雨の警報又は注意報が出ることなく、河川氾濫や土砂災害の注意報又は警報が出る可能性はあるか。

→ (彦根地方气象台) 基本的には大雨注意報又は警報を発表してから河川氾濫や土砂災害の注意報又は警報を発表するが、河川氾濫については、場合によっては大雨よりも先に警報又は注意報を発表する可能性がある。

委員) 雨が止んだ後に土砂災害が発生する可能性があるが、それも加味して気象情報を発表しているか。

→ (彦根地方気象台) 土砂災害については、土壌雨量指数に応じて気象情報の発表又は解除をするため、雨が降った後に晴れていても警報や注意報を解除しない場合もあり得る。

委員) 昨今の動きが読めない気候変動の中で、気象台からの情報を基に体制の構築等の対応を早急に行う必要がある。引き続き早めに情報提供いただきたい。

→ (彦根地方気象台) 災害時は都度ご相談いただきたい。また、キキクル等もご活用いただきたい。

会長) その他ご意見ご質問がないため、異議なしと認め原案通り承認

② 避難情報発令マニュアルの改定について【危機管理課】 資料 3

③ BCP 及び早期対応マニュアルの改定について 【危機管理課】 資料 4

○気象庁の新しい防災気象情報に合わせた市の避難情報の発令等の整理・修正

○機構改編に伴う災害時の初動マニュアルフロー、動員配備人数、優先継続業務等の修正
《意見・質疑応答》

委員) 避難情報発令の対象地域に「柏木」と「伴谷東」がないが、間違いではないか。

→ (危機管理課) 漏れているため修正する。

委員) 災害時の役割について、職員はそれぞれ理解できているか。

→ (危機管理課) 各部局長を中心に体制構築等を行っているが、全員が理解できているとは言い切れないため、訓練等を通じて理解度を高められるよう努める。

会長) その他ご意見ご質問がないため、異議なしと認め原案通り承認

(3) 新型インフルエンザ等行動計画の改定について【すこやか支援課】 資料 5

○国の新型インフルエンザ等対策政府行動計画の改定及び滋賀県新型インフルエンザ等対策行動計画が改定されることに伴う市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定
《意見・質疑応答》

意見・質疑応答なし

会長) ご意見ご質問がないため、異議なしと認め原案通り承認

5. 報告事項

(1) 林野火災警報・注意報の創設について【甲賀広域行政組合消防本部】 資料 6

○国が示す火災予防条例(例)が一部改正されたことを受け、本組合火災予防条例に「林野火災注意報」「林野火災警報」を加えるとともに、現行の火災予防規則にある「火災注

意報」「火災警報」の発令基準を改めるため、火災予防条例・規則の一部を改正するもの
《意見・質疑応答》
意見・質疑応答なし

(2) 災害時避難行動要支援者支援事業について【地域共生社会推進課】 資料7

- ・福祉避難所開設・運営ガイドラインの及び個別避難計画策定状況について
 - 避難行動要支援者支援事業の全体計画の見直し
 - 福祉施設等の法人連携を主体とした避難訓練の結果を踏まえた福祉避難所開設・運営ガイドラインの見直し
 - 要配慮者利用施設の避難確保計画の作成と訓練実施状況

《意見・質疑応答》

委員) 避難確保計画の訓練について、実施時期が年度末になると人事異動等で担当が変わることで定着しにくいことも考えられるため、もう少し早い時期に行うようにしてはどうか。

→ (危機管理課) 早めに実施いただくよう対象施設へ呼びかける。

委員) 地域によっては要支援者が避難する場所がない。福祉避難所への避難が難しい場合は市の支援があるのか。

→ (地域共生社会推進課) 公共施設だけでなく民間施設にも福祉避難所としての協力をいただけるよう努めたい。また、避難についてはご家族等の支援者による避難が原則だが、難しい場合は福祉施設と連携を取りながら状況に応じて市職員も支援することを考えている。

(3) 地域情報基盤施設の今後について【危機管理課】 資料8

- 令和9年度に地域情報基盤施設を民間へ移行

(4) 防災マップについて【危機管理課】 資料9

- 令和10年度末に防災マップの更新を予定

《意見・質疑応答》

意見・質疑応答なし

(5) 令和7年度の防災関連の取り組みについて【危機管理課】

①令和7年度 市総合防災訓練 結果報告 資料10

- 令和7年11月16日に鹿深夢の森(甲賀町地先)周辺で実施

②令和7年度 市災害対策本部設置訓練 結果報告 資料11

- 令和7年12月23日に行った訓練の結果等

③令和7年度 地域における防災訓練の企画・実施の取組結果

(令和7年度 逃げ遅れゼロ作戦) 資料12

- 各地域の逃げ遅れゼロ作戦の実施状況

④令和7年度 出前講座実績 資料13

○出前講座の実施状況（全49件）

⑤災害協定に関する報告 資料14

○新規協定締結6件（調整中3件）

⑥令和8年度 滋賀県総合防災訓練について 資料15

○令和8年10月25日（日） 水口地域および信楽地域で実施予定

《意見・質疑応答》

委員) 市災害対策本部設置訓練結果報告書における「マグニチュード6.0」というのは「震度」の間違いではないか。

→ (危機管理課) 震度とマグニチュードを併記する形で修正する。

6. その他

・甲賀市避難所運営マニュアルを活用した訓練の実施例 資料16

○令和7年12月7日に実施された甲南中部まちづくり協議会での訓練の概要

○甲賀市避難所開設・運営マニュアルの修正概要

○甲南中部まちづくり協議会による訓練報告

《意見・質疑応答》

彦根地方气象台) 地区防災計画の策定にあたり、「類似地域の被災経験」等の情報を基に避難のトリガーを決めていただきたい。

《全体に関する意見・質疑応答》

委員) ペットがいることにより避難を躊躇する場合も考えられるため、避難所の環境を整えていくうえではペット避難についても考慮する必要がある。

委員) インフルエンザ等の感染症に対する予防体制を強化してほしい。

近くに避難所がないため近隣の民間施設にも声をかけているが、なかなか聞いてもらえないため、市からも声をかけてほしい。

屋外拡声器が聞こえないことがあるが所管はどこか。

→ (危機管理課) 感染症対策や避難所に関しては、協議しながら進めていきたい。

屋外拡声器は現時点 (R8.3.23) では情報政策課が所管となる。

すこやか支援課) 新型インフルエンザ等対策行動計画案のお示しが当日資料となったため、ご確認の上ご意見ご質問がある場合は、4月10日（金）までにすこやか支援課または危機管理課までお問い合わせください。

会長) その他ご意見ご質問がないため、異議なしと認め原案通り承認